

杉戸町国際交流協会だより

すぎとっち

Vol.15
2007年5月
広報委員会

SUGITO INTERNATIONAL ASSOCIATION

協会設立 10 周年記念・姉妹都市提携 10 周年記念

杉戸町とバスセルトンシャイヤーの姉妹都市提携の調印から平成18年で10年となりました。同時に杉戸町国際交流協会設立も10周年を迎えました。

一年毎の相互訪問で平成18年度は受け入れの年にあたり、バスセルトンから16名のお客様をお迎えすることができました。11月13日から22日までの10日間、10周年記念式典、記念植樹、祝賀パーティ、日光、アグリパークでそば打ち体験等さまざまなイベントに参加していただきました。

私たち姉妹都市委員会としては4月から計画を始め、滞在中の各種行事の立案、パーティの企画等10月まで7回の委員会を持ちました。平成18年度は10周年ということで何か印象に残るものをと様々な案を検討しました。式典は11月19日に生涯学習センター「カルスタすぎと」で行われました。はじめに、杉戸町国際交流協会10周年記念式典、続いてバスセルトンシャイヤーとの姉妹都市提携10周年式典が執り行われました。姉妹都市提携式典にはバスセルトンから来られていた市長代理のジェーン・ホーランド氏、団長のレイ・トイヤ氏他、ゲスト全員の方に参加していただくことができました。又、多くの方々から祝辞をいただき、10周年記念にふさわしい、お互いの町の風景や行事、交流の写真等デザインされた5本の旗をプレゼントされました。そのあとのパーティでは、数々のアトラクション、模擬店も出て大変盛り上がり、訪問団の方々との交流も活発に行われていました。

又、今回は初めての試みとして、帰国時成田へのバスの中で訪問団全員の方からアンケートをとらせていただき、良かった点、どうかな?と思われた点等率直な意見をいただきました。皆さんのアンケートの中で共通して言われていることは、ホストファミリーの方々の暖かいもてなし、町内の方々の熱烈的な歓迎などでした。

杉戸町の住民も、バスセルトンからの訪問団が来ていることを知っている方が多く、至る所で笑顔で握手を求められたりするのを見かけました。やはり10年という歴史の中で、姉妹都市バスセルトンと国際交流の意識が浸透してきていることを肌で感じました。平成18年度は10周年にあたり、新たな委員会を募り「杉戸町国際交流協会設立10周年記念誌」を作成し、会員の皆様に配布しました。同時に10年のあゆみを写真で展示するパネル展を各公民館で順次開催し、多くの方に見ていただけた事と嬉しく思います。

まだまだ反省する点はありますが、少しずつでも良い方向に、協会会員の方々や町民の皆様に関心を持っていただけるようにと委員会一同思っています。

姉妹都市委員会 小野



国際ボランティア理解講座第一回「フェアトレードって、なあ〜に？」

フェアトレードというのは聞きなれない言葉でした。フェアな貿易？て何なのだろうと興味を持ちながら講座に参加しました。南と北との経済格差は思った以上に大きいようです。その恩恵で私たちの日常生活が豊かなのも事実です。フェアトレードとは経済的に貧しい国の人達が生産した物を、適正な価格で購入すること。それにより生産者にきちんとした報酬を保証し、その報酬は生産者自らがより良い生活環境を作っていく手助けになっているそうです。そういう形でのボランティアなら私でも参加できそうな気がしました。日ごろの何気ない買い物も視点を変えると、いろんなことを考えさせられます。この講座は私にそれを教えてくれました。少し難しかったけれど、とても有意義な時間を参加者の皆さんと共有できたと思っています。

国際化推進委員会 小山



国際ボランティア理解講座第二回「地球のステージ3」

平成18年度の世界の文化紹介として、「地球のステージ1」「地球のステージ2」に引き続き、皆様の協力と幸運のおかげで「地球のステージ3」へとつなげることが出来ました。世界で起こっている紛争や死をテーマにステージ1、2より核心的で踏み込んだ内容となっていて、少し重いテーマの提示でした。ステージは11月17日(金)午後7時からすぎとピア多目的ホールにて始まりました。夜の開催にも関わらず、14市町より243名と、前回より一段と多い参加がありました。平成18年度は、バッセルトン・杉戸町姉妹都市提携10周年、杉戸町国際交流協会設立10周年ということで、バッセルトンから16名の来訪があり、それに合わせた形で国際交流協会10周年事業の一環として、そして平成18年度立ち上げた国際ボランティア理解講座の新事業としても組み入れた企画でした。当日は、7名のバッセルトン訪問団のメンバーがホストファミリーと一緒に参観してください、日本語での語り・歌詞にも関わらず、言葉を越えた感動がありました。やはり、語り、映像、音楽がもたらす効果はすごいようです。今回は、会場の時間に限りがあるので、物品販売は見送りましたが、後発送で注文をしていた人もいました。今までから繋がって今回は、自分たちにも出来ることをと、ステージ1に出てきた東ティモールの子どものための教育のための支援として、家にある未使用の文具の寄付を募ったところ、ノート、鉛筆、消しゴムを中心になんと17キロも集まって嬉しい悲鳴となりました。こうして、ステージも、人も、地域も、活動も繋がっていくことにこの「地球のステージ」の良さがあることを実感しました。平成19年度は、1月に初演したばかりの「地球のステージ4」の企画を検討中です。楽しみにして下さっている多くの方に見ただけのように何とか実現したいと思います。開催の折は、一人でも多くの方をお誘い合わせの上、再度心が震撼する世界へとお越し下さい。

国際化推進委員会 嶋津



国際ボランティア理解講座第三回「吉田芳夫氏講演~国際協力の現場で感じたこと~」

2月3日杉戸町役場2階会議室で、2時よりジャイカ元職員の吉田さんを迎えて講座に臨みました。

世界の中の日本の貢献度とか接し方とかを体験を交えながら話され、茶話会に入るきっかけを忘れるほど、受講されたみなさんが熱心に聞き入っていました。またその話し方は、ぼくとつで親しみ易く、吉田さんの魅力的な人柄を感じました。今自分がジャイカに入る条件は？とか、今からでも大丈夫か？とか等の質問も寄せられました。資格条件はいろいろあるとはいえ、第一は体力と勇気かな？とも思いましたが、これは私の感想！？とても実のある2時間でした。

国際化推進委員会 渡辺(真)



日本語教室

西公民館で毎週水曜日（昼 10 時 00 分から 12 時 00 分、夜 19 時 00 分から 21 時 00 分）に行っています。

杉戸町及び近隣に在住、在勤の外国の方に、マンツーマンで受講生の希望を優先にした内容で日本語と生活習慣等を学びながら、中学校の授業の一環として受講生が自国の紹介を行ったり、浴衣の着付け・料理とか催しを行い和気あいあいと楽しみながら行っています。

受講生：「日本語が話せるようになり、友達を作りたい」、「日本語で住所が書きたい」、「日本語検定 1 級を受験したい」・・・等、いろいろな思いで受講に来ます。

スタッフ：「日本語が分からないから、アイウエオから始めるかな」、「病院とか郵便局での対応方法を教えようかな」・・・等、考えながらやっています。

なお、スタッフ・受講生を募集していますので、お知り合いに希望される方がいましたら、ご紹介ください。

国際化推進委員会 岡田



通訳勉強会



通訳・翻訳家で会員でもある大高氏の指導のもと、これまで約 3 年間、最高時 12 名平常時で 8 名と多少の入れ代わりがあるもののほぼメンバーは一定で順調に勉強を進めています。毎年バツェルトンのメンバーと交歓できるのが少しずつ楽になっていくような錯覚もあります。よく考えれば心臓が強くなっているだけなのですが・・・

毎月 2 回木曜日西公民館で 10 時から 11 時 30 分まで参加者全員前向きの姿勢で頑張っています。

ミスを連発しつつ、お互いの経験などを語り合い、英語世界に目を開きながら、こういう機会がなければ絶対に会うはずがなかった人々との交流も楽しんでいます。

今後も仲間を増やす努力を続け国際交流を楽しんでいきたいと考えています。

ご都合がつく方は、是非ご来場ください。愉快的仲間がそろっていますよ！

姉妹都市委員会 林

クリスマスパーティ

毎年恒例のクリスマスパーティが 12 月 10 日曜日、場所は西公民館の研修室にて開催されました。参加者は 40 人程度、協会会員の相互交流を図りながらのクリスマスカード作りはおもしろさいっぱい、和やかな雰囲気の中でおこなわれました。

昨年に引き続きフェアトレードの紅茶やコーヒーを飲み、手作りの世界の料理、菓子等で舌鼓を打ち、恒例の楽しいゲームも大盛り上がりで、有意義な楽しい時間を過ごすことができました。

国際化推進委員会 丹野



産業祭参加

今回の産業祭は例年のバルーンアートと今回初めての試みで国際交流会スタンプラリーを行いました。交流協会のテントを含め4箇所のスタンプを押していきながら杉戸町の国際交流の現状を知っていただく企画でした。

150名余りの参加で、用意していた参加賞が午前中にはなくなる程の盛況ぶりで、多少の改善点はありますが「これからもこういう形で皆さんに浸透できればいいね」と皆で話して終了しました。国際化推進委員会 渡辺(真)



町民体育祭参加

10月8日杉戸第二小学校校庭において、町民体育祭が行われました。

今年も「大玉ころがし」に会員代表8名が出席し、協会の宣伝と威信を懸け、日頃の運動不足を悔やみつつ転びながらも頑張りました。惜しくも優勝は逃しましたが、スポーツを通じて親睦も深まりました。また、応援をしながらテントでは、間近に迫った協会設立10周年記念のミニ会議も開かれ正に一石二鳥。楽しくも有意義な一日でした。 広報委員会 半田

彩の国花いっぱい観光拠点づくり事業に参加

杉戸町でアグリパークゆめすぎとの見晴らしの丘周辺をバッセルトンとの国際交流庭園として整備。当協会でも、花壇の花植えなどに、10月26日と3月8日にボランティアとして参加しました。

広報委員会 浜名

委員募集!

協会では、現在三委員会が活動していますが、(国際化推進委員会、姉妹都市委員会、広報委員会)、あなたも一緒に楽しく活動してみませんか。どなたでも気軽に委員会にご参加ください。

平成18年度団体会員、法人会員の紹介

団体会員

埼玉県立杉戸高等学校・埼玉県立杉戸農業高等学校・杉戸町立杉戸中学校PTA・杉戸町体育協会・杉戸中央ロータリークラブ・杉戸ロータリークラブ・杉の子吹奏楽団

法人会員

(有)あすま商事・新井工業(株)・(株)石井建材店・和泉屋(株)・岩田建設(株)・(有)青柳造園・埼玉りそな銀行杉戸支店・(株)栗原建設工業・(株)斉田油店・埼玉縣信用金庫杉戸支店・学校法人埼玉彰華学園・武井鶏園・(有)浜名造園・辰栄工業(株)・青翔運輸(株)・(株)スガワラ工業・(株)杉戸電設・中央印刷(株)・大葛建設(株)・(株)野口測量・(株)美喜園・東武観光(株)杉戸営業所・東武交通観光(株)・東和大学附属昌平高等学校・(株)舟越製作所・(株)矢島商店・(株)渡勝・(株)ハマナアーキテクツ・細井自動車(株)

積極的にご参加下さい

皆さん、毎月広報杉戸の「INTERNATIONAL ま〜め〜情報」欄をご覧ください。同欄には協会の企画や活動情報が載っていますので、もっと気軽にもっと積極的にご参加下さい。1人でも多くの方が参加されて、そして皆で国際交流の輪を作りあげていきましょう。

口座振替をご利用下さい

当協会の運営とますますの発展のために、皆様には、会費の納入をお願い致しております。金融機関に出向く手間もなくまた事務手数の面からも、ぜひ口座振替をご利用下さるようお願いいたします。

杉戸町国際交流協会事務局

埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2丁目9番29号 (杉戸町役場住民参加推進課内)

直通電話・ファックス 0480(36)1470

E-mail sugito-int-assoc@muj.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~sugiint>